

# 石川巧の目指す政治活動

## 地域経済の自立度!

- 地元企業を発展させることにより、地域活性化させます。
- 環境にやさしい循環型社会を推進します(省エネ・自然エネルギー)
- 地産地消を推進します(故郷のものは故郷で食べよう・6次産業化)
- お互いに助け合い、補完し合える社会を推進します。  
(自助・共助・公助)
- シニア世代が経験や知識を共有し、参加できる社会を推進します。
- 市民益を考えた、戦略的・長期的視点の公共事業を推進します。

## 三浦ファンの数!

- 素晴らしい自然、ひとのあたたかさ、魅力あふれる三浦を世界に発信し、一人でも多くの三浦ファンを増やします。
- 「自分たちのまち自分たちで考えていこう」という地域意識を高めるため、市民の皆様にももっとも三浦ファンになって頂きます。

## 地域の教育力!

- 地域の子どもは地域で育て、子どもたちがいきいきと学べるまちを目指します。
- 故郷や家族、先生そして自分を尊敬できる「誇りある教育」を推進します。
- スポーツや読書等「心の豊かさを育む教育」を推進します。

## 市政への親しみ!

- 市民目線で、オープンでわかりやすく情報発信していきます。  
(政治の見える化推進)



市政との「かけはし」に...

1973年1月21日三浦市海外町生まれ、現在初声町下宮田 在住  
徳風幼稚園・三浦市立三崎小・三崎中学校 卒業  
1992年 神奈川県立追浜高等学校 卒業  
1996年 早稲田大学教育学部 卒業(東京都豊島区に下宿)  
1996年 凸版印刷株式会社 入社(販促・営業)  
2001年 有限会社丸石製作所入社(漁労機械・自動車整備販売)  
2011年 公益社団法人三浦青年会議所 第50代理事長

資格:整備士2級・検査員・損害保険普通・中古車査定士・スキー(SAJ1級・クラウンプライズ)  
好きな言葉:「一期一会」、「Stay hungry.Stay foolish.」

# かけはし

三浦市議会議員  
石川たくみ活動報告  
第2号 2014 8月

## ごあいさつ

三浦市議会議員選挙当選証書と議員バッジを選挙管理委員長より授けられてから一年が経ちました。支えて下さった皆様へ改めて感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

5回の三浦市議会定例会の出席や数々の行事や会議への参加を経験しまして、一步でもこのまちが前に進めるように、様々な切り口で一般質問や委員会での発言・審議をしてまいりました。その活動を市民の皆さまに知って頂きたく、私のホームページや Ameba ブログ、そして活動報告『かけはし』を通して、よりわかりやすく、積極的に情報発信をしていきたいと考えています。

「すべては三浦のために」

初心を忘れずに精進してまいります。

変わらぬご指導ご鞭撻をどうぞよろしくお願い申し上げます。

三浦市議会議員 石川 巧

## 石川たくみ ホームページが出来ました!



【三浦市議会議員 石川たくみホームページ】が出来ましたので、ぜひご覧になって下さい。これからも、私の政策についてや日々の活動に関する情報発信に努め、政治を身近に感じていただくための工夫をしてまいります。

まずは私、石川たくみという人間や政策を皆様に知って頂き、そして考えや想いを共感していただきたいと考えています。

検索で「ishikawatakumi.com」と打つとホームページを見ることが出来ます。

また、「Amebaブログ」も随時更新中です。こちらどうぞよろしくお願い申し上げます。

<http://ishikawatakumi.com/>

石川たくみ

検索

2月28日一般質問

## 東京オリンピックに向けて

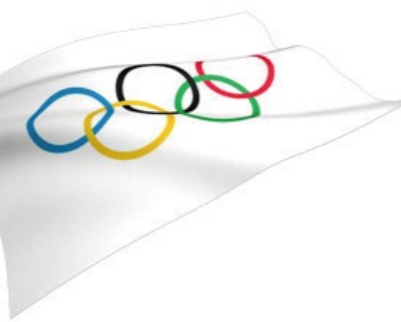
【石川質問】

2020年に開催が決まりました**東京オリンピック・パラリンピック**は、三浦市にとっても大きなチャンスとなるイベントです。今後6年間に外国人観光客が倍増することが想定され、東京都では約3兆円の経済効果を見込んでいます。五輪を開催するという大きなミッションを国民全員で共有することで、一人ひとりが新たな希望と目標を持つことができます。多くのドラマと感動があるオリンピックは、必ずや子どもたちの心に残り、夢を与えてくれることでしょう。「努力する喜び」「フェアプレイ」「他者への尊重」「卓越さの追求」「身体、意志、心の調和」という教育的価値を伝えるオリンピック教育によって、心の豊かな教育が出来ると考えます。

また、三浦市のこどもから、**東京オリンピック**の選手が出てくる可能性も大いにあります。オリンピックに向けて、学校教育の中で、児童・生徒の意欲を高める取り組み、またオリンピック選手育成について、前向きに取り組んでいただきたいと思います。

【教育部長 答弁】

**東京オリンピック**に関する教育計画は特に持っていないが、児童・生徒がオリンピックに関連した学習を通して、夢の実現や努力することの尊さなどを学ぶよい機会となるよう、教育委員会として教材の提供や学習支援をしていきたい。



2月28日一般質問

## コンパクトシティについて

【石川質問】

日本創成会議から、2040年になると若年女性の流出などによって消滅の可能性のある自治体「消滅可能性都市」が発表され、三浦市もその一つに入っていました。人口減少を覚悟した「身の丈に合った」政策を早急に打たなければいけません。国土交通省や経済産業省の財政支援制度によって、国は「**コンパクトシティ**」を推進しようとしています。

住宅や施設を一定の地域に集めれば、行政サービスを効率化しやすくなり、また高齢者や障害者が、買い物や通院の出来ない交通弱者となるのを防ぐこととなります。都市機能集約化は、中心市街地に行政施設や託児所、商店、病院、住宅といった生活インフラを集めることで、高齢者も子育て世帯も安心して住みやすくなり、行政負担が減る効果も期待できます。

三浦の大切な自然を保全するためにも、生活環境を集約し、コンパクトにして財政負担の軽減を考えていくべきです。また、今後長期の視点で考えていくと、老朽化していく公共施設のメンテナンスサイクルや集約化を考慮して、資産の有効活用をしていかななくてはなりません。そこには、「公共施設マネジメント」という考え方も必要です。

「**コンパクトシティ**」は、低炭素・循環型社会の構築を図り、持続可能で活力あるまちづくりの推進として今後重要な取り組みと考えますが、三浦市として都市機能の集約化についてどのようなビジョンを持っているのかお伺いします。

【市長 答弁】

本市でも、いわゆる集約型都市構造に向けて取り組む必要があると認識している。三浦市としては、二町一村が合併して市制を施行した経緯を初め、地理的条件や産業構造など、総合的に検討する必要があると考えている。

6月16日一般質問

## 国家戦略特区活用チームについて

5月、地域限定で規制を大胆に緩める「**国家戦略特区**」に神奈川県全域を含む「東京圏」など6地域を定めた政令が閣議決定されました。神奈川県内全域が特区指定ということで、三浦市にも大きなチャンスが広がっています。私は「**国家戦略特区**」を新たなまちづくりのきっかけ、チャンスとして利用すべきだと思っています。このチャンスに対応するために、三浦市は周辺自治体に先駆けて6月10日「**三浦市国家戦略特区活用チーム**」を設置しました。

既存の枠組みにとらわれず、政官民のアイデアを結集させて、地域や時代に即した斬新な制度・仕組みをどんどん提案していくべきだと思います。

「6次経済の具現化」として活用できる可能性が高いのが、旅館業法や建築基準法の規制緩和による古民家や空家を農家や漁師レストラン、ゲストハウス、民泊として活用することが考えられます。外国人観光客や最近の若者の中には、長期滞在に適したコンドミニアムや賃貸アパート、ゲストハウスといった現地の暮らし体験や交流のある新しい形の宿泊施設が求められているそうです。

6月16日一般質問

## ごみ収集日確認アプリについて

「ごみダイエット大作戦」を推進する三浦市におきまして、スマホやご家庭のパソコンで地区別にゴミ収集日を確認できるアプリとWEBページ「**5374 for Miura**」がリリースされました。市内IT事業者、オン・ザ・ハンモック桑村治良代表によりまして社会貢献活動として、WEBもアプリどちらも無料提供を頂いております。

全国「5374」取り組みの中で、iPhone/iPadのアプリ導入も、自治体との連携においても、日本初の快挙となっています。

私もこのごみ分別徹底のためのアプリ普及のお手伝いをさせていただきました。「**5374 for Miura**」は、行政と連携し、普及をさせることで、「ごみダイエット大作戦」を推進する三浦市にとってゴミ減量や分別への意識を高められる便利で有効なツールとなるのです。

一般質問では、若者や新しく引っ越してきた市民の皆様にとって、ごみ分別がわかりやすく、「ごみダイエット大作戦」が身近になる便利なツールであり、是非市民の皆様にご存知して頂き、使っていただくために、普及に努めるよう要望をさせていただきました。

「**5374 for Miura**」(ゴミナシ・フォー・ミウラ)とは・・・

三浦市で生活する市民の方々のごみ出しをサポートするごみ収集日確認アプリ(アプリケーション、ソフト)です。

オン・ザ・ハンモックが開発したアプリ「**5374 for Miura**」は、iPhone/iPad用のアプリとしてAppStoreからリリースされるとともに、Webアプリとして「<http://miura.5374.jp>」で公開され、パソコンで見ることが出来ます。

<http://onthehammock.com/app/6377>

